

令和6年11月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す けん き みどり さと おお くさ の
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

穫ったぞー！ 芋ほり 体験学習できました！（10月29日：火）

昨年の芋の収穫時、畑の土が固くなっていたので、収穫後、軽トラ8台分くらいの籾殻を3年前のように畑に投入し、香田副会長にしっかり耕耘してもらっていました。その効果は、5月の芋挿し時点でも感じていましたが、今年の土は、あんなに炎天下が続いたにもかかわらず、いいあんばいの土壌となっていました。25日の金曜日に芋つるを切って、雨が降るといけないので、マルチ剥ぎは前日に行き、準備万端にして、当日の朝は、子ども達が芋を採りやすいようにスコップなどで土をほぐしておきます。コミュニティのナイスGたちは、いつも子どもたちの安全や容易さなどを考えて準備をしています。



今年、天候やイノシシのために芋の収穫状況が良くないと聞いていましたが、大草野小学校はいい感じに育っていました。1時間目は、小学生全員が体験学習して、2時間目は、芋挿しのときと同じように、和光幼稚園の年長さんと1年生とで収穫しました。1年生も覚えたての芋ほり術をかわいい弟や妹たちに伝授します。

熱心に掘っている子は、細いヒゲのような根をたどって、大きな芋をゲットする子もいました。きっと芋ほり名人になるに違いありません。来年は、この畑が使えないようなので、いい畑を見つけないと思います、また、子ども達の笑顔を見るために！！



ムダ毛の処理？をしています！



収穫を終えて記念撮影です。和光幼稚園の園児たちも大喜びでした！

久しぶりに 昔遊び を楽しみました！ (11月10日：日)

この日は、嬉野市の教育の日ということで、学校では学年ごとに色々な行事があったようです。私は、令和2年4月に事務局になって以降、初めて小学校の昔遊びを体験することになりました。雨が心配される空模様だったので、竹とんぼと竹馬が無くなり、おはじき、あや取り、お手玉、だるま落とし、ヨーヨーの5つの種目になりました。久しぶりの竹馬をやろうと張り切って参加したG達が数人ずっこけていましたが、それぞれの持ち場で、みんな楽しく子ども達の相手ができたようでした。



慣れないとダルマを飛ばしまくり！



私は、人生をお手玉ばかり！

終わったあと、「久しぶりに面白かった！」と洩らす女性もいて大人の方が楽しんだのかもしれない。何かの遊び道具を使っての体験ですが、私達は自分で遊び道具を作っていたので(水鉄砲、紙鉄砲、竹とんぼ etc)、安全が確保できる方法があれば、その遊び道具を自分で作り出すこともできたらいいと思いますが、今のご時世では難しいでしょうかね。何より驚いたのは、保護者の方の参観者が多いこと！ 3人の娘の子育て中に参観日にほとんど行ったことが無かったので、子ども達にとってはいい時代になったのだと感じました。昔遊びのあとにお話しどんどんの皆さんによる、絵本の読み聞かせが体育館であって、子ども達は静かに聞き入っていました。



おはじきは、ルールさえ知りません！



ヨーヨー、おれはヨ〜♪



あや取りができる男性、素晴らしい！



いつも活動ご苦勞様です！

12月1日(日)は、校区内一斉清掃の日です！

10月までは、「今日も夏日です！」と言っていたのに、11月に入り朝の気温が一桁台と急に寒くなってきました。皆さん、気温の変化に十分注意し、健康に留意してお過ごしください！

寒くなってきたのに恐縮ですが、一斉清掃を例年通り上記の期日に行いますので皆さんのご協力をお願いします。開始時刻などは各区にお任せいたしますので、区長さん、よろしく願いいたします。

＜大草野コミュニティ環境整備部会＞

〈編集後記〉

「敵か味方かしかない選択肢」
 一ヶ月前の編集後記に「悪口ばかりを言う品性下劣な金持ちが大統領だったことがいまだに信じられない」と書きましたが、何とその人が再選されました。「もしトラ」が「またトラ」になってしまったのだ。
 現在、ニュースに頻繁に登場する世界各地の常軌を逸した指導者たちに、今後、様々な場面で翻弄されるのかと思うと少々気が重く、できるだけ身近な場面での影響が無いことを願うしかなさそうだ。
 大きなお世話だろうが、トランプ氏は、ほぼ半分は、言わば敵だった分断されたアメリカをどうまとめていくのだろうか？
 考えてみれば、自由の国アメリカでなぜ選択肢が2覚しかないのだろうか？ アメリカの政治にも歴史にも疎い私には、不思議だ。この点では、現状としては日本の方がより民主主義を体現しているように見える。
 多様性が叫ばれる社会にあつて、選択肢が少なく、味方であなければ敵に位置付けられる状況が蔓延してきていると感じる。若い頃に「ノストラダムスの大予言」が話題になったが、私は、20世紀末ではなく、21世紀末に世界の危機が訪れるのではないかと、小予言する。
 おふざけはともかく、「中庸の徳」と言う言葉もある。冷静に世の中を見ていきたいと思うこの頃です。